

危険業務従事者叙勲

瑞宝双光章（防衛功労）



元2等陸尉

小中 慎兒 さん(61) = 静内ときわ町

小中さんは、昭和52年に自衛官として自衛隊に入隊し、平成11年からの2年間以外を静内駐屯地で勤務。平成25年に定年退職するまでの長きにわたり、高射特科連隊に勤務し、射撃小隊長として従事されました。「平成12年有珠山噴火では90日間を師団指揮所で勤務、平成20年洞爺湖サミットでは師団司令部で空の監視を行うなど、与えられた任務を全うしていた日々を思い出します。今回の受章は、上司や先輩の指導および同僚や後輩の協力、家族の支えに感謝しています」と語りました。現在は、スクールバスの運転業務に従事されています。

瑞宝双光章（消防功労）



元日高中部消防組合消防司令長

渡辺 眞 さん(65) = 静内中野町

渡辺さんは、昭和48年に日高中部消防組合消防士に採用され、以来、平成27年に日高中部消防組合消防司令長として定年退職するまでの長きにわたり、消防施設の充実や消防職員および団員の育成・技術向上に尽力されました。「父親と親子2代の受章で大変光栄に思います。消防団員や関係者の皆さん、家族の協力にも感謝し、いただいた誉れに恥じぬよう、今後も生きていきたい」と語りました。

高齢者叙勲

瑞宝双光章（郵政事業功労）



元特定郵便局長

笠原 俊千代 さん(88) = 静内緑町

笠原さんは、昭和23年に旧静内町の御園郵便局事務員に採用され、以来、平成6年に静内御幸郵便局特定郵便局長として退職するまでの長きにわたり、郵政事業の発展と地域の活性化に尽力されました。「日高特定郵便局長会をはじめ職員の皆さん、地域の皆さんのおかげで受章できました。そして家族の支えに深く感謝しています。元々郵便局長というのは地域に根差した活動をしているということもあるので、これからも地域とともに歩んでいこうと思います」と語りました。